

中 部 地 区 会 開 催



平成 29 年 2 月 6 日、名古屋観光ホテルにおいて、JISA 中部地区会(代表幹事：田中孝明／(株)中電シーティーアイ 代表取締役社長)が開催され、42 名が参加した。

開会にあたり田中代表幹事から「世界経済は不透明だが、国内はやや持ち直している。特に中部地区では、景気動向指数が 6 ヶ月連続上昇しており、元気である。IoT、ビッグデータなどの話題が新聞に載らない日はなく、新技術を活用する ICT の時代の到来を感じている。この大きな変化をチャンスと捉えて、我々も大きく成長しましょう。」と挨拶があった。

続いて JISA 原孝副会長が「人手不足は IT と働き方のイノベーションで乗り越えられる。IT は請負型から課題発掘型へ、支援から with へ転換することが必要で、働き方改革の本質は女性、シニアの潜在能力を発掘すること、特に若い人の能力を上げることだと思う。JISA そのものも変化しながらイノベーションを押し進めていきたい。」と挨拶した。

次に経済産業省 中部経済産業局 地域経済部 次世代産業課長兼情報政策室長の中島真一郎氏が「JISA Spirit に基づいて価値創造産業への転換を図っている JISA 関係者の熱意に敬意を表します。情報サービス産業は切実な人材不足であり、競争力強化と働き方改革に先進的に取り組み、産業の発展に貢献していただきたい。」と挨拶された。

議事に入り、まず地区会事務局から、平成 29・30 年度の中部地区会が推薦する理事候補者について 2 名の提案があり、異議なく了承された。

次に経済産業省 中部経済産業局 地域経済部 次世代産業課 情報政策室 情報化推進係長 北川大助氏から IoT 推進ラボやロボット革命イニシアティブの取組、IT 導入補助金等について説明があった。

続いて JISA 小脇一朗副会長・専務理事から、「JISA Spirit—ソフトウェアで『!(革命)』を」を具現化のための活動や働き方改革、下請取引適正化、地域活性化への取組等のほか、昨夏とりまとめられた「未来を展望する」委員会報告についての報告があった。また、平成 29 年度の施策案について説明があった。

休憩を挟んで、インテルセキュリティ（マカフィー株式会社）サイバー戦略室 シニア・セキュリティ・アドバイザー CISSP 佐々木弘志氏による講演「オリンピックにおけるサイバー攻撃の実態とその対策」が行われ、サイバーセキュリティの概念とその脆弱性、セキュリティ脅威の実例などについて解説があった。佐々木氏はオリンピックに向け「セキュリティは団体競技。常に個々が責任をもってセキュリティを見直し続け訓練を繰り返すことが重要な対策。」と語った。



(赤尾)